

## ロスアンゼルス禅センターでの思い出

—— 年末接心会の典座メニユー表より ——

第十一回生 遠藤 博因

(富山県常永寺徒弟)

この度は、横浜善光寺留学僧育英会が留学僧派遣三十回目を迎えられ、誠におめでとうございます。

私は、平成七年九月から平成十一年十月まで米国、禅マウンテンモナスタリー、ロスアンゼルス禅センター、禅マウンテンセンターに派遣され、現地の参禅修行者と生活を共にするといふ貴重な体験をさせていただきました。そのレポートについては、その都度、論文集や成寿に掲載いただきました。

改めて読み返してみると、様々な記憶が思い起こされます。初めて、ニューヨークの空港に降り立ち、禅センターの方が出迎えに来てくれたこと。最初は、英会話もろくにできず、心細かったこと。毎月必ず一週間の接心会があった禅センターもありました。参籠者とともに汗を流し、

山の作務や伽藍の修繕もしました。また街の禅センターでは、毎週日曜に、初心者のための座禅会があり、色々な方々と交流が持てたこと、地域のHIV患者にランチを届けるボランティア団体に入って活動してきたことなどです。

今回、当時のアルバムや資料を見返していると、平成十年十二月にロスアンゼルス禅センターで行われた年末接心会で典座を務めた時のメニュー表が出できましたのでここに紹介したいと思います。確か参加者は最初十人前後で、最終日は三、四十人で禅堂がいっぱいになるくらいに参加者だったと思います。禅センターの常勤のスタッフは二、三名しかおらず、典座の献立作成から買い出しまで一人で行っていたように思います。しかしながら、ロスアンゼルスは日本の食材、調味料もわりと入手しやすく、またスーパーマーケットに行けば野菜類も豊富で値段も安いので、食に関してさほど苦労しなかったように思います。

二十六日(土)

栗石 ポテトスープ コールスロー 薄切りパン りんごジュース

二十七日(日)

粥座

オートミール 果物 ヨーグルト 牛乳 豆乳

齋座

玄米ご飯 野菜炒め

薬石

味噌煮込みうどん 野菜サラダ 薄切りパン ジュース

二十八日(月)

粥座

お粥 キヤベツ塩漬け 胡麻 醤油 お茶

齋座

クスクスにグリーンピース 野菜サラダ ニンニクチップ ピーチティー

薬石

ポテトキャセロール 野菜サラダ 薄切りパン ジュース

二十九日(火)

粥座

オートミール 果物 ヨーグルト 牛乳 豆乳

齋座

白米ご飯 キヤベツスープ ピーチティー 胡麻 醤油

薬石

おじゃ ほうれん草サルサソース オレンジジュース 薄切りパン

三十日（水）

粥座 グラノーラ 果物 ヨーグルト 牛乳 豆乳  
齋座 マッシュルームパスタ 温野菜 アイステイー 胡麻 醤油  
薬石 マッシュポテト マッシュルームソース 野菜サラダ ジュース

三十一日（木）

粥座 グラノーラ 果物 ヨーグルト 牛乳 豆乳  
齋座 白米ご飯 野菜炒め ピーチティー  
薬石 そば 野菜のかき揚げ お茶

今回、英語でタイプされたメニュー表を日本語で打ち直してみました。いたってシンプルなメニューですが、当時は、なるべく食材の無駄のないよう、そしてなるべく同じものが重ならないようあれこれ思索していました。メニュー表の欄外にチョコミントクッキーとバナナケーキと記されています。ガスオーブンで焼いて作ったものを、作務の後や休憩時間におやつとしてサンガハウスのコーヒースーバーやウォータサーバの隣に出していました。粥座はほぼ一人

で用意したように思います。齋座、薬石はその始まる一柱か二柱前あたりから、何人かに手伝わってもらって準備していたように思います。最終日の薬石にSobaとタイプされているのをみて、大晦日ということもあり、臨済のそば茶礼に倣って、その時は最後にそばを出したのだと思いで出し、目頭が熱くなりました。

アメリカの禅センターから帰国して十八年程たとうとしていますが、改めて考えると、日本では経験できないような多様な価値観の人々や社会に触れることができたと思っています。そのような環境の中で座禅修行をしてきたことは、自分の自信や自己確立に大きく役立っていると思います。現在、会社員と師寮寺の手伝いと両立させてやっておりますが、禅センターでの経験は、現在の自分の考え方や物の見方のベースとなっており思っています。

このような貴重な機会を与えていただきました、故黒田武志老師には大変感謝させていただいているとともに、横浜善光寺留学僧育英会の益々のご発展を祈念して止みません。



